

(別表第1の4)

目標達成計画

事業所名 グループホーム岩松

作成日: 平成 28 年 1 月 20 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに次のステップへ向けて取り組む目標を職員一同で話し合いながら作成します。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】						
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間	目標達成状況(任意)
1	2	理念の理解	理念について、より深く理解するよう努力し、入所者へのサービスを心掛ける。	理念に基づいた介護が出来ているか、ミーティング・勉強会等で職員同士の理解について意志交換を行う。 理念を声に出して復唱する。	3 か月	
2	35	災害対策	災害時の連絡がスムーズに行えるように訓練内容も職員全員で共有し、災害に備える。	職員緊急連絡網の連絡訓練を行う。 事業所自体の訓練を実施し、対策等を確認・共有する。	6 か月	
3	5	身体拘束	職員ひとりひとりが利用者の安全確保、自由な暮らしの支援を行う。	ミーティング・勉強会で具体的な禁止行為の理解について話し合い、職員全員で共有し、実施に努める。 必要以外のベッド柵は外す。	12 か月	
4	49	日常的な外出支援	本人の希望を把握し、気分転換が図れるよう戸外外出する機会を設ける。 出来る限り多くの入所者の方が外出できるよう努力する。	外出が困難な方は、家族の方の協力をお願いする。 天気の良い暖かい日は近くを散歩する。	6 か月	
5	4	運営推進委会議の活用	できるだけ幅広く家族や地域関係者との意見交換が行えるよう働きかける。	イベントや運営推進会議での内容を出来る限り家族の方にも書面等にて報告し、イベントも参加を求める。	6 か月	

注1) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。

注2) 項目数やセルの幅が足りない場合は、行を挿入してください。

注3) 外部評価結果の通知を受けた日から概ね30日以内に評価機関に報告してください。

注4) 目標達成状況は任意となっております。期限に定めはありませんので、適宜評価機関に報告してください。